つくば市議会だより ASUKUBA-28

議会をもっと知りたくなる情報紙

9月定例会議 No.183

令和6年(2024年)12月1日発行

発行:つくば市議会 編集: 広報広聴委員会

一般質問・賛否一覧 P 2~6 議決結果 P 7 P8~9 予算決算委員会審査 委員会審査・議案等審議 P10 特別委員会中間報告 P11 P12

令和5年度決算審査から令和7年度の取り組みへの提言を 市長に提出しました!

議会のチェック機能を強化することを目的として、 決算審査において各分科会で審査し、選定事業に対し て提言しました。

提言内容は市議会 HP へ



▶ 部活動地域移行 事業

▶ 高齢者電動アシ スト自転車等購 入費補助事業

総務文教分科会

選定 事業

福祉保健分科会

市民経済分科会

▶ 地区交流セン ター機能拡充 事業

都市建設分科会

- ▶ 道路・街路河川 等整備事業
- ▶ 道路・街路維持 事業

議場に大型ディスプレイを設置しました!

議場内前後2カ所に大型ディスプレイ(110インチ)を設置しました。

今回設置されたディスプレイは、本会議で質問や質疑を行う議員の様子を傍聴者に分かりやすく 表示するものです。また、一般質問などで議員が使用する資料をディスプレイに投影したり、電子 採決結果を映し出したりするなど、議事の内容をリアルタイムで表示することにより分かりやすい 本会議の運営を図ります。





つくば市議会チャンネル YouTubeで動画を配信しています



チャンネル 登録お願い します

令和6年第1回定例会 会期日程

令和6年4月19日から令和6年11月29日

9月定例会議ハイライト

18名の議員が白熱の議論を展開

議案など31件、請願5件 意見書案2件を審議しい。

12月5日 (木) 開会・正副議長選挙など

12 月定例会議開催予定

6 目 (金) 議案上程

13 目 (金) 一般質問

16日 (月) 一般質問

17 目(火)一般質問·総括質疑

18 日 (水) 予算決算委員会 (総務文教・福祉保健)

総務文教委員会・福祉保健委員会

(木)予算決算委員会(市民経済・都市建設)

市民経済委員会・都市建設委員会

24日(火)予算決算委員会

26 目(木)討論・採決・散会

〒 305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1 Tel 029-883-1111(代表) Fax 029-868-7635 https://www.city.tsukuba.lg.jp



木村 修寿 議員



(自民党政清クラブ)

▮ つくばエクスプレス東京駅延伸について

(質問) 東京駅延伸を巡っては、国土交通省の交通政策審議会が 2016年に国に答申している。①車両の8両編成化について進捗状況、②東京駅延伸の実現に向けた期成同盟会を設立することについて 伺う。

(答弁) ①車両編成8両化に向けたホームの延伸工事の進捗状況については、首都圏新都市鉄道株式会社からは、秋葉原をはじめ地下の7駅で完了しており、今後の延伸工事は2030年代前半で完了すると伺っている。②つくばエクスプレスの東京駅延伸の実現に向けた期成同盟会の設立については、都心部・臨海地域地下鉄構想とつくばエクスプレスの東京駅延伸との一体整備を図るため、つくばエクスプレスの沿線自治体の首長が合意したものである。同盟会の構成員は沿線自治体の首長に加え、市議会議長、県議会議員などを想定しており、設立は年内を予定している。

(要望) 都心部・臨海地域地下鉄構想の事業計画 案が公表されるなど、事業化の推進が進む中、東 京駅延伸についても、実現に向けて強く要望する。 また、つくばエクスプレスの混雑率は増加傾向に あり、車両の8両編成化事業の早期実現を要望する。



このほか、保育士の配置基準、高山橋付近の道路改良工事について 質問した。



かわくぼ みなみ 川久保 皆実 議員



(つくばチェンジチャレンジ)

■ 公営児童クラブで学校休業日の早朝開所を!

(質問) 公設公営児童クラブについて、①学校休業日の開所時刻を午前8時よりも早める必要性、②閉所時刻を一律午後7時までとする必要性についての市の見解を伺う。

(答弁) ①公営児童クラブの学校休業日における開所時刻については、民営児童クラブの行う早朝保育などの独自サービスを公営児童クラブが同様に実施することで、民営児童クラブの経営に影響を与えてしまう懸念があること、放課後児童支援員の確保が困難であることから、これまで開所時刻を早める対応はしていなかった。一方で、一定の保護者ニーズがあることを認識しているため、開所時刻を午前8時より早めることの検討を行う。②公営児童クラブの閉所時刻については、地域の実情に合わせて午後6時30分と午後7時の2通りで運営している。一定の保護者ニーズがあることを認識しているため、今後、閉所時刻を午後7時にすることの検討を行う。

(質問) 具体的な検討スケジュールについて伺う。

(答弁) 開所時刻を午前8時より早めることおよび閉所時刻を午後7時にすることについて、制度設計や人員確保方策などの検討を行い、 実施することを前提に来年度末までに詳細を決定していく。

このほか、公立保育所の児童抜け出し防止対策・紙おむつのサブスク、 市営公園における複合遊具・バスケットゴールの設置、幼児2人同乗 用自転車購入費補助事業などについて質問した。



サール まゆみ **連号 議員**



(日本共産党つくば市議団)

■ 市水道事業の財政は豊か 値上げの必要はない

(質問) 老朽管やポンプの更新に当たる施設改良費予算が令和3年度から増加しているのに、決算額が増加していないのはなぜか。また、施設改良費の財源は何か。

(答弁) 施設改良費の予算額が増加しているにもかかわらず、決算額が毎年ほぼ同額である主な理由については、中央配水場と君島配水場のポンプ設備や電気設備などの大規模な更新工事について、それぞれ2か年の継続事業として予算計上したもので、近年の半導体不足により電気設備の製作に期間を要したことなどから、繰越事業となったため決算額に反映されていないためである。完了する年度には予算を執行し、決算額に計上されることから、最終的には予算額と決算額がほぼ一致することとなる。財源については、配水場のポンプ更新事業であり、国庫補助対象外の事業であることや、企業債残高抑制のため、自己財源を充てている。

(要望) 通常 40 年更新とされる水道管路が、100 年使用できると国 土交通省が示している。料金値上げをし、急いで工事を進める必要は ないと考える。一方、純利益も約 8 億円となり、施設改良費を自己財 源で賄えるほど財政は豊かである。後世の市民も使う施設には企業債 も充て、値上げを抑えるべきである。

このほか、生活保護に係る扶助費の誤った支給及び不適切な事務に よる国庫負担金の過小請求、市内就農者支援、地産地消の促進および 米不足、給食費の無償化について質問した。



こくぼ たかし 小久保 貴史 議員



(つくば自民党・創生クラブ)

■道の駅の検討状況について

(質問) 道の駅に関する調査や検討状況について伺う。

(答弁) 道の駅の検討状況については、昨年度、経済部各課の若手職員による道の駅勉強会を設置し、他自治体の道の駅の視察やヒアリングなどを行い、道の駅に必要な機能、用地面積、事業方式などを検討してきた。現時点では、庁内の検討チームで4カ所を候補地とし、今後検討を深めていくこととしている。これらを踏まえ、令和6年度、立地、商圏、類似店舗、需要、経済波及効果の観点から、道の駅としてのポテンシャル調査を行っていく。こうした調査結果などを基に、道の駅整備を推進していく。

(質問) 選定した4箇所の候補地について伺う。

(答弁) 候補地については、あくまで現時点の案となるが、国道 125 号バイパス沿いの池田地区、西大通り沿いの松野木地区、(仮称) つくばスマートインターチェンジ付近の島名地区、国道6号バイパス地区の菅間地区の4カ所を案として考えている。これを基に、今後、議論を深めていきたいと考えている。

(要望) 地方創生・観光・農業・防災など多機能を有する道の駅の検 討を要望する。

このほか、国道 125 号バイパスの整備促進、地産地消「Farm to Table つくば」、空家バンク制度や空家活用補助金について質問した。



小野 泰宏 議員



(公明党つくば)

■ 今後のつくば市の地方創生について

(質問) つくば市は人口増加が続いてきたが、今後は人口増の状況について注視していくことや、自然動態についてはつくば市も厳しい状況にあることなど、いくつかの論点や課題もある。そこで約10年の地方創生の取り組みを踏まえ、今回取り上げた人口動態や創業支援、若者の就業支援という視点も含めて、今後のつくばのまちの活性化や、つくばで暮らすことの魅力や価値を高めることについて市長の見解を伺う。

(答弁) つくば市では平成27年10月のつくば市まち・ひと・しごと 創生総合戦略策定から現在に至るまでさまざまな取り組みを行い、人口増加や新規創業数の増加に繋げている。しかし、人口動態の変動や出生率の低下、市内大学生の就職状況など課題も多い。人口動態については、自治体のできることに限界を認めてはならないと考えており、社会動態に対する施策が自治体としてできることだと考えている。出生率の低下は国家的なトレンドでありつくば市も同様だが、これに抗うことがつくば市の使命である。そのために、つくば市の魅力をアピールし、就職や創業者数を増やし、スポーツや芸術の環境を充実させることに加え、つくば市の存在意義である科学技術で新しい挑戦を示す覚悟が求められている。困難でもチャレンジを続け、日本や世界に未来を示すことが、人々がつくばで暮らす、子どもを産むということに繋がっていくと思っている。そのようなまちを目指し、今後も全力で取り組んでいきたい。

このほか、公共交通について質問した。



橋本 佳子 議員



(日本共産党つくば市議団)

■市内中小・零細企業の支援で地域経済活性化を

(質問) ①つくば市安心住宅リフォーム支援補助金は、市内に本店の ある事業所に50万円以上のリフォームを依頼した場合10分の1を 補助する制度である。住環境の維持と市内業者の仕事を増やし地域の 活性化に貢献する支援制度であり、予算を使い切っている。予算拡充 が必要と考えるがいかがか。②入札資格のない事業所を支援する小規 模修理・修繕契約希望者登録制度の予定価格を 50 万円から 130 万円 に増額し公共の仕事の発注を拡大することが必要と考えるがいかがか。 (答弁) ①つくば市安心住宅リフォーム支援補助金は、新耐震基準に より建てられた住宅を対象に、市内に本店を置く建設業者と 50 万円 以上のリフォーム工事を契約した場合、工事費用の10%、上限10万 円を補助するものである。令和3年度の50件を除き、毎年度100件分、 1,000 万円の予算を確保してきた。補助件数の拡大については、今後 の申請状況や要望などを踏まえ検討していく。②小規模修理・修繕契 約希望者登録制度の予定価格を 50 万円未満にしている理由について は、地方自治法施行令で、支出科目が需用費、役務費または備品購入 費である修理・修繕、取り替えなどの随意 契約は、50万円を超えることはできない

このほか、全国的に増えている乳幼児の施設・児童クラブでの事故に対する公立の役割・市の責任について、公営住宅の入居に際し保証人の必要性はなくなっていること、安定的な住まいを保証するための家賃補助制度の創設について質問した。



あさの えくこ 議員



(つくば・市民ネットワーク)

■公立幼稚園のあり方検討を!

(質問) 公立幼稚園 15 園のうち手代木南、茎崎で 3 年保育を開始することになった経緯と評価を伺う。

(答弁) 経緯としては、公立幼稚園の園児の保護者や幼稚園教諭から ニーズがあったこと、幼児教育・保育の無償化の影響による公立幼稚 園の入園児数の減少傾向を踏まえ、試行的に開始した。評価については、 3年保育を実施した各幼稚園から、集団生活を早くから経験すること で、身辺自立が早くなった、想像力が豊かになった、健康的になり幼 稚園の出席率が高くなったなどの報告を受けている。教育局でも、定 員確保に関し一定の成果があったと考えている。

(質問) 3年保育開始前に保護者に行ったアンケート結果では 88% が 3年保育を望んでいた。今後の 3年保育の拡充検討について伺う。

(答弁) 今後3年保育を経験した子どもたちが出てくるため、その保護者を対象にしたアンケートを取るなどし、改めての検討をしていきたいと考えている。

(質問) 保育認定が受けられない保護者も多く、水戸市や明石市のように幼稚園型認定こども園に再編する動きもある。今回の学区審議会中で公立幼稚園のあり方について検討していただきたいがいかがか。

(答弁) 学区審議会では、幼稚園区そのものをどうするか議論しなければいけないと思う。併せて、市が中心となり、こども部と連携しつつ、今後公立幼稚園をどうしていくか議論していきたい。

このほか、つくば市ソーラーシェアリングガイドラインの今後の運 用について質問した。



塩田 尚 議員



(山中八策の会)

と規定されているためである。

■「日本の都市特性評価」でつくば市が8位に!

(質問) 全国の政令指定都市・県庁所在都市、人口 17万人以上の 136 都市の特性や魅力を客観的に分析しランク付けしている「日本の 都市特性評価」の令和 6 年度の結果が発表され、つくば市は昨年 11 位から 8 位へとランクインを果たした。上位を占めているのは政令指 定都市と県庁所在都市ばかりで、一般市の中ではつくば市が全国 1 位 となった。輝かしい結果であるが、これは五十嵐市長への通信簿でもある。高い評価を頂いたことへの分析、および今後の取り組みを伺う。

(答弁) 複数の専門家が詳細な項目を定量的、定性的に評価している森記念財団の都市特性評価で、つくば市が全国で総合8位、一般市で1位の評価を受けたことは素直に嬉しく思うが、ランキングの中身の分析も重要である。つくば市はフレキシブルワークスタイル実施率で高評価を得ており、これは感染症以降のまちに適応できた評価であると考える。政治は変化する社会に迅速に対応し、次の時代を見越した施策を打つことが求められる。その意味で、つくば市の取り組みが評価されていることを受け止めている。一方で、文化・交流、環境、交通・アクセスなどの項目ではまだ高評価に至っていないため「世界のあしたが見えるまち」を目指し、さらなる取り組みが必要である。一般市で全国1位の評価を受け止めつつ、課題を認識し、つくばだからこそできることを考えていく。例えば、退職金のインターネット投票に関しては、この投票のためだけにつくばに移住したいという声もあり、チャレンジを続けるというのはこういうことだと考えている。今回、規制緩和の項目でも評価を受けており、引き続き努力する所存である。



みながわ ゆきえ **皆川 幸枝 議員**



(つくば・市民ネットワーク)

■会計年度任用職員の正規採用を!

(質問) 市の会計年度任用職員は、全職員の約4~5割を占め、臨時的な業務ではなく、定常的な業務の職員もいる。定常的に必要な職種については、雇用の安定性の確保、男女の賃金格差の解消、また行政サービス向上の点からも、正規職員として採用していくべきと考える。会計年度任用職員の中で3年を超えて同じ職種で雇用されている人数や職種、および、定常的に必要な業務職種について来年度から正規採用を増やしていく考えについて伺う。

(答弁) 会計年度任用職員の中で、3年を超えて同じ職種で雇用されている者の職種およびその人数については、事務補助員、特別支援教育支援員、放課後指導員、担任保育士などの職種で多くの会計年度任用職員が継続的に任用されている現状にあり、全体では54職種864人である。定常的に必要な職種の募集については、各部署の意見を聴取するとともに、継続的な業務か、正規職員で対応すべき業務内容かなどを加味しながら、総合的に判断し、採用計画を作成している。会計年度任用職員の専門職種を正規職員にできない明確な規定などはないが、正規職員が担うべき業務は、期間や継続性のみでなく、内容や責任の程度を踏まえて判断すべきと考える。なお、近年では保育士や保健師などの専門職の採用を積極的に行っており、6年間で63人増加している。定常的に必要な職種における正規職員の採用を増やしていくことについては、令和7年度の中途採用以降の採用計画の中で検討していく。

このほか、公共施設へのエレベーターの設置、水道事業の福祉政策 について質問した。



川村 **直子** 議員



(つくば・市民ネットワーク)

■ 公共施設をもっと使いやすく!

(質問) 地域交流センターおよび類似の公共施設利用について、市民 の活動やコミュニティーづくり支援が望まれる。「公共施設インター ネット予約システム」が使いづらく、システムにない施設もある。 改善への検討状況を伺う。

(答弁) 公共施設予約システムについては、課題や改善の要望などがあることは認識をしている。デジタルガバメント推進方針のアクションプランにも、当該システムの見直しを施策として掲げており、具体的には、令和5年7月に、システムを利用する関係各課の職員をメンバーとしたワーキンググループを立ち上げ、現行システムの課題整理や施設利用者および施設管理担当者へのアンケートを実施するとともに、全国の自治体における導入実績などを踏まえ、より利用しやすい公共施設予約システムの検討を進めている。

(質問) 利用者への対応について、新規配置職員の研修内容を伺う。

(答弁) 地域交流センターに配属される職員には、地域交流センターの概要や現状、課題などを共有するため説明会を実施している。また、相談業務に関する研修会を実施して、職員の能力向上に努めている。

(要望) 市民への情報提供や積極的な利用者への声かけ研修も行い、相談および居場所機能の充実を要望する。地域交流センターになり 13 年経過した。役割や在り方を考える時期にあると指摘する。

このほか、不登校支援策について質問した。



木村 清隆 議員



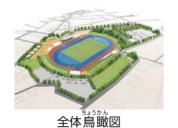
(清郷会)

■(仮称)つくば市陸上競技場整備について

(質問) (仮称)つくば市陸上競技場整備に関して、①整備計画の進捗 状況、②児童生徒や先生方に対する説明会、③旧上郷高校体育館に保 管されている防災備蓄品について伺う。

(答弁) ①(仮称)つくば市陸上競技場整備基本計画は順調に進んでおり、令和6年6月に既存校舎などの解体設計業務に着手し、工事は令和7年度に行う予定である。令和6年度から令和7年度にかけて行う基本設計と実施設計については、公募型プロポーザル方式により8月に事業者を選定し契約を行っている。令和8年度から令和9年度に建設工事を行い、令和9年度末に供用を開始する予定である。②解体工事に係る説明会は年度内に、建設工事に係る説明会は令和7年度内に実施する予定である。説明会の際は、市広報紙や市HPでお知らせするとともに、周辺の学校や保育所などへ通う子どもの保護者にも周知を図る。③旧上郷高校に保管されている防災備蓄品は、食料品、飲料水、毛布、パーテーションテント、折り畳みベッド、携帯トイレや生理用品などの衛生用品、ブルーシートなどである。これらは、陸上

競技場の整備に伴う体育館の解体時期に 別の場所に移す。最終的には、高エネ研 南側の防災拠点に整備される防災倉庫に 移すが、倉庫が完成するまでは民間事業 者の倉庫を賃借して保管する予定である。



このほか、県道赤浜谷田部線 (県道 133号)バイパス整備、犬猫に関する補助事業、旧豊里庁舎の利活用について質問した。



^{はまなか} かっみ **浜中 勝美 議員**



<u>(</u>公明党つくば)

■帯状疱疹ワクチンの予防接種について

(質問) 帯状疱疹は、50歳代から発症率が高くなり、80歳までに3人に1人が発症すると言われている。帯状疱疹の発症予防のためには、ワクチンが有効とされ、費用が高額になることから接種を諦める高齢者も少なくない。各地方自治体において、独自に公費助成を導入するケースが増え、令和6年8月時点で、全国707自治体、県内15自治体で導入が進んでいる。帯状疱疹ワクチン予防接種助成の取り組みについて伺う。

(答弁) 帯状疱疹ワクチンについては、重症化予防の観点から、厚生 労働省の専門委員会において、定期接種に用いるワクチンとする方向 で審議されている。さらに、定期接種に向け、開始時期などの詳細に ついて検討を進められている。市では、継続的に国の動向を注視して おり、定期接種が決まり次第、速やかに接種費用を助成するとともに、 つくば市医師会と連携しながら、接種が実施できるよう準備していく。

(質問) 定期接種化された場合の周知の方向性について伺う。

(答弁) 定期接種が開始となった場合の周知方法については、接種希望者全ての方に周知漏れがないよう、対象者全員の方に個別通知を行うほか、帯状疱疹の予防の対策も含めて、市広報紙や市 HP などで広く周知していく。

このほか、国民健康保険の運営に関して、被保険者数の推移・今後 取り組む事業、農業支援対策に関して、地域計画作成・遊休農地対策 の取り組みについて質問した。



飯岡 宏之 議員



(自民党政清クラブ)

■ オンデマンド型移動期日前投票導入は時期尚早!

(質問) 10月の市政を左右する市長・市議会議員選挙にオンデマンド型移動期日前投票を導入するというのは、選挙管理委員会が時期尚早であると全会一致の否決になるのも当然かと思う。市としても、その結果を受けて導入は見送るということは妥当な判断だと思う。この結果についての市の反省点と今後の改善計画について伺う。

(答弁) これまでも選挙管理委員会と協議を重ねながら、令和6年1月に一部地域の実証、さらに8月に市内全域で実証を行ってきた。市内全域での実証は、利用者のニーズがあることをしっかりと確認したとともに、運営面についても予定していた全ての地点に遅れることなく到着し、投票も予定どおり実施することができた。また、令和6年9月2日の選挙管理委員会では、この実証実験の報告書を説明し全ての疑問にお答えした。これまで選挙管理委員会の提言を受け、それに対応して課題を解決してきたとの認識だが、理解を得られなかったので今後も選挙管理委員会とのコミュニケーションを続けていくことが必要と考えている。また、改善計画については、既に体制設備の面で、実際の選挙での導入は可能となっている。今後も、国政選挙、地方選挙問わず、選挙に行きたくても行けない人の期待に応えられるよう、実施に向けて検討調整を続けていきたいと考えている。

このほか、防災拠点の早期建設に向けての現在の進捗状況について 質問した。



つかもと ようじ **塚本 洋二 議員**



(自民党政清クラブ)

■ 小中学校など教育施設の安全対策について

(質問) 市内の学校は、建設した年代や地域、敷地の形状、建物の大きさ、児童生徒数もさまざまに違いがある。各学校による安全対策もあると思うが、学校敷地内への不審者侵入防止対策について、①不審者などを発見するための体制、②侵入時の教職員と児童生徒が行う対応、③侵入防止対策について伺う。

(答弁) ①不審者を発見する体制として、来訪者の把握のため、防犯 カメラを複数設置し、昇降口などを施錠し、来訪者の動線や出入口を 限定している。さらに、来訪者にはインターホンの利用や来訪記録簿 への記入、名札の着用を求めている。このほか、教職員が休み時間な どに巡視を行う中で、不審者の有無を確認している。また、警察など と連携し不審者侵入を想定した訓練を実施し、不審者対応は日常に起 こり得るという意識を持てるよう努めている。②不審者侵入時は、各 学校の危機管理マニュアルを基に対応している。教職員の声かけや児 童の報告で事態を把握し、直ちに管理職に共有し、不審者侵入を校内 放送などで知らせる。教職員はマニュアルに沿って安全を確保し、警 察などと迅速に連携を図る。児童生徒は屋外に避難し、状況によって 教室内に机や椅子などでバリケードを築き、身を守る。③侵入防止対 策については、門扉やフェンス、防犯カメラを設置した。学校施設の 形状で門扉やフェンスを設置できない場合は、防犯カメラを重点的に 設置した。また、さすまたも複数配備した。夜間休日などは、警備業 務を委託している。

(要望) 侵入や不審行動検知機能、解析機能などがある AI 防犯カメラの研究、検討をお願いする。ぜひ着実な取り組み、支援を要望する。



小森谷 さやか 議員



<u>(つ</u>くば・市民ネットワーク)

■ ワクチンによる健康被害に寄り添った支援を

(質問) 新型コロナワクチンによる健康被害の可能性があると認定された件数は同ワクチン接種開始前の数字を大きく超えている。つくば市予防接種健康被害調査委員会の開催、請求、認定状況を伺う。

(答弁) 新型コロナウイルスワクチン接種に係る予防接種健康被害調査委員会は、令和3年度から現在までに6回開催している。請求件数は、現在のところ24件である。国の審査による認定状況は、請求件数のうち、健康被害が認定された件数が10件、認定されなかった件数が3件、判定待ちが8件となっている。なお、請求件数のうち3件については、国への進達を準備している。

(質問) つくば市では直近までに国に 24 件を請求しているとのこと だが、申請に至っていない数を含めた相談件数はどのくらいか。

(答弁) 新型コロナウイルスワクチンに係る予防接種の健康被害救済制度に関する相談件数については、8月までの件数で73件となっている。

(要望) 手数料の一部補助や、医療機関とのやり取りを代行する支援を始めている自治体もある。つくば市においても、もう一歩寄り添った支援を求める。

このほか、今後回復すべき子どもの健康について質問した。



くるだ けんすけ 黒田 健祐 議員



(つくば自民党・創生クラブ)

▮ 住宅需要について

(質問) TX 沿線開発地区の人口を見ると研究学園地区の定着率は8割を超え、またみどりの地区も8割に迫る勢いである。今後も人口増を維持するためには、多様な住宅需要に応えるための方策が必要と感じている。市の見解と今後の対応について伺う。

(答弁) 多様な住宅需要に応えるための方策については、市街化区域 および区域指定の拡大などがある。市街化区域の拡大については、お おむね 10 年後の人口見通しや市街化区域内の低未利用地の状況など を基に検討することになる。現在、TX 沿線開発 5 地区のうち 2 地区 で土地区画整理事業が施行中であることから、これらの地区で市街地 形成を図ることが優先となるため、住宅系市街地拡大の予定はないが、今後、土地利用の動向を注視し、必要に応じて検討をする。また、区

域指定の拡大については、平成19年の施行当時、TX沿線開発地区への影響も考慮し、当該地区から1kmの範囲は指定対象外としていた。現在、葛城地区については、土地利用が進んでいるため区域指定拡大の検討を行っている。



このほか、観光行政について質問した。



中村 重雄 議員



(新緑会)

■ みどりのプールについて

(質問) 令和6年4月に「スポーツの普及および地域の振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与するとともに、つくば市小学校、中学校および義務教育学校における授業を行うこと」を目的にみどりのプールが供用開始された。土地購入費用を含め約35億円かけて整備したみどりのプールは学校利用も含め市民の皆様にとってより良いものにしていかなければならないと考える。①学校利用について②一般利用について伺う。

(答弁) ①水泳授業については、1学級当たり1日3時間の授業を年3回、年間9時間実施している。これは校内にプールが設置されている市内学校と同程度の平均授業時間数である。授業内容についても、校内にプールが設置されている市内学校と同様に、水に慣れる活動や泳力に応じたグループごとの活動などを行っている。授業の実施時期は、校内にプールが設置された学校ではおおむね6月下旬から7月中旬である。みどりのプールでは年間を通じて水泳授業を実施することができるため、夏季休業日を除く5月から12月までの期間に水泳の授業を実施している。各学校の希望を考慮して実施計画を立てている。②一般利用状況については、令和6年4月27日から8月31日までの期間で、18歳未満の子どもが9,447人、18歳以上65歳未満の大人が1万1,208人、65歳以上の高齢者が2,386人、障害者が368人、合計2万3,409人の利用があった。

このほか、公立幼稚園送迎バスの運行状況について質問した。



小村 政文 議員



(つくば自民党・創生クラブ)

■ 体育館へのエアコン導入を急いで!

(質問) ①体育館へのエアコンの導入について伺う。②体育館を誰もが使いやすい施設にすべく、一部でクッション性のある床材を整備するなど、全国の車椅子スポーツの拠点として推進することについて市長の見解を伺う。

(答弁) ①体育館へのエアコン導入については、近年の酷暑による体育館の温度上昇対策として喫緊の課題であると考えている。そのため、スポーツ施設個別施設計画で定めた長寿命化改修工事の際に限らず、部位修繕等の機会も活用し、順次空調設備の設置を進めていく。本年度は、大穂体育館の空調設備導入に向けた設計を行っており、来年度に設置工事を予定している。②車椅子スポーツの拠点となるような施設を造ることは、誰1人取り残さないという市政と同じ方向性であり、大変重要だと思っている。市でもパラスポーツをどう取り上げていくかかなり議論してきた。パラスポーツ協会のような団体と連携しつつ必要な施策を行いたい。現状、車椅子スポーツに特化した施設はないが、

市の全ての体育館で車椅子での利用を可能に しており、ありがたいという声をいただくこ ともある。今後、可能な限り設計された形で のバリアフリー化を進め、ユニバーサルデザ インの考え方をもって大規模改修の際などに よりよい施設へ転換させていきたい。



(要望) 引き続き、エアコン導入を進めてほしい。

このほか、市役所敷地内でのキッチンカーの出店について質問した。

令和6年第1回定例会9月定例会議議員賛否一覧

つくば自民党・創生クラ						ラブ		自民党政清クラブ					つくば・ 市民ネットワーク			公明党 つくば		日本共産党 つくば市議団		っ	緑	清	Ш	社		
議案等番号	小村 政文	高野 文男	長塚 俊宏	黒田健祐	神谷大蔵	小久保 貴史	五頭泰誠	久保谷 孝夫	宮本達也	木村 修寿	塚本 洋二	飯岡宏之	鈴木 富士雄	川村直子	あさの えく	小森谷 さや	皆川 幸枝	浜中勝美	小野 泰宏	山中真弓	橋本佳子	川久保 皆実	中村重雄	木村 清隆	塩田尚	金子和雄
							議長								\ \ \ \	か										
認定第1号	0	0	0	0	0	0	_	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0
認定第3号	0	0	0	0	0	0	_	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0
認定第6号	0	0	0	0	0	0	_	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0
議案第 28 号	0	0	0	0	0	0	_	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0
議案第 33 号	0	0	0	0	0	0	_	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0
議案第 34 号	0	0	0	0	0	0	_	欠	0	0	0	0	0	×	×	×	×	0	0	×	×	0	0	0	0	0
議案第 36 号	0	0	0	0	0	0	_	欠	×	0	×	0	0	×	×	×	×	0	0	×	×	0	0	0	0	×
議案第 37 号 ※可否同数のため議長裁決	0	0	0	0	0	0	0	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	0	×	0	0	0
議案第 39 号	0	0	0	0	0	0	_	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0
請願6第6号	×	×	×	×	×	×	_	欠	×	×	×	×	×	0	0	0	0	×	×	0	0	×	×	×	×	0
請願6第7号 ※可否同数のため議長裁決	×	×	×	×	×	×	×	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	×	0	×	×	×

- ※「○」は賛成、「×」は反対、「退」は退席、「欠」は欠席、「除」は除斥。議長は可否同数の場合または特別多数議決の場合以外は表決に加わらない。
- ※ 会派名 (議席番号順) つ=つくばチェンジチャレンジ 緑=新緑会 清=清郷会 山=山中八策の会 社=新社会党つくば
- ※ 議決日に欠席した議員 9月12日: 宮本 達也 議員 金子 和雄 議員 久保谷 孝夫 議員 10月1日: 久保谷 孝夫 議員

10月4日: 久保谷 孝夫 議員

令和6年第1回定例会9月定例会議議案等議決結果一覧

報告案件		案 件 名	議決結果				
【報告第21号】 令和5年度つくば市一般会計継続費精算について		【議案第 35 号】 つくば市市営住宅条例の一部を改正する条例について					
【報告第 22 号】 令和 5 年度つくば市国民健康保険特別会計継続費精算につい	いて	【議案第 36 号】 つくば市水道給水条例の一部を改正する条例について	原案可決				
【報告第 23 号】 令和 5 年度つくば市水道事業会計継続費精算について	【議案第 37 号】 つくば市長の給料の特例に関する条例について	原案可決					
【報告第 24 号】 令和 5 年度つくば市下水道事業会計継続費精算について		【議案第 38 号】 つくば市マンション管理計画認定等手数料条例について	原案可決				
【報告第25号】 令和5年度つくば市健全化判断比率及び資金不足比率につい	いて	【議案第39号】 茨城租税債権管理機構規約の変更について	原案可決				
【報告第 26 号】 公益財団法人つくば文化振興財団の経営状況を説明する書類	類について	【議案第40号】 市道路線の認定について	原案可決				
【報告第 27 号】 一般財団法人つくば市国際交流協会の経営状況を説明する て	書類につい	【議案第 41 号】 市道路線の変更について					
【報告第 28 号】 専決処分事項の報告について		【議案第 42 号】 財産の取得について	原案可決				
【報告第29号】 専決処分事項の報告について		【議案第 43 号】 財産の取得について	原案可決				
【報告第30号】 専決処分事項の報告について		【議案第 44 号】 財産の取得について	原案可決				
【報告第31号】 専決処分事項の報告について		【議案第 45 号】 工事請負契約の締結について	原案可決				
【報告第32号】 専決処分事項の報告について		【議案第 46 号】 つくば市医療福祉費支給条例の一部を改正する条例につ いて	原案可決				
【報告第 33 号】 専決処分事項の報告について		【諮問第1号】 人権擁護委員候補者の推薦について	適任				
【報告第34号】 専決処分事項の報告について		【議第1号議案】 つくば市地酒等による乾杯の推進に関する条例の一部を 改正する条例について	原案可決				
、	議決結果	委員会提出議案	議決結果				
【認定第1号】 令和5年度つくば市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	【委第4号議案】 つくば市議会会議規則の一部を改正する規則に	原案可決				
【認定第2号】 令和5年度つくば市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認 定について	認定	ついて	原案可決				
【認定第3号】 令和5年度つくば市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 認定について	認定	いて - 	議決結果				
【認定第4号】 令和5年度つくば市作岡財産区特別会計歳入歳出決算認定 について	認定	【請願6第3号】 脳脊髄液減少 (漏出)症医療改善を求める意見書を国及	採択				
【認定第5号】 令和5年度つくば市等公平委員会特別会計歳入歳出決算認 定について	認定	び茨城県に提出することを求める請願書 【請願6第4号】 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための	採択				
【認定第6号】 令和5年度つくば市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認	認定	政府予算に係る意見書採択を求める請願	3/4 3/4				
定について 【認定第7号】 令和5年度つくば市下水道事業会計決算認定について	認定	【請願6第6号】 上横場保育所の建て替えを谷田部庁舎跡地に、高見原保 育所と城山保育所の統合保育所は高崎幼稚園跡地に建て 替えを求める請願書	不採択				
【議案第 27 号】 令和5年度つくば市水道事業会計未処分利益剰余金処分及 び決算認定について	原案可決および認定	【請願6第7号】 つくば市長の給料の特例に関する条例(案)についての 請願書	不採択				
【議案第 28 号】 令和6年度つくば市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	意見書	議決結果				
【議案第29号】 令和6年度つくば市国民健康保険特別会計補正予算(第2		意見書案第3号 脳脊髄液減少(漏出)症の医療改善を求める意					
号)	原案可決	見書	原案可決				
【議案第30号】 令和6年度つくば市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	意見書案第4号 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持 に係る意見書	原案可決				
【議案第31号】 令和6年度つくば市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	※以下の請願は審査を継続することになりました。 【請願6第5号】つくば市生活保護業務の適正化を求める請願書					
【議案第32号】 令和6年度つくば市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	回途 議案の審議 奥淡淡淡	***				

傍聴のご案内

を改正する条例について

つくば市議会の本会議と委員会は公開されており、 誰でも傍聴することができます。 議会の傍聴にぜひお越しください。

【議案第33号】 つくば市立児童館及びつくば市立放課後児童室条例の一部

【議案第34号】 つくば市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

- 発言内容表示ディスプレイを 傍聴席の右側前方に設置しています。
- 手話通訳・要約筆記をご希望の方は 傍聴予定日の7日前までに議会局へ お申し込みください。



傍聴についてのご相談は議会局にご連絡ください。

議会局 議会総務課

電話 029-883-1111 (内線 6111・6113) FAX 029-868-7635





原案可決

原案可決

議案の審議 状況と 議決結果





• 0



詳細は QR コード参照

議会中継 録画配信

○ 本会議(定例会議・緊急会議)の開催時間は生中 継をご覧いただけます。

配信ページ

○ 本会議や委員会などの、各開催日の3日後(休日を除く)以降から録画映像を視聴することができます。

広報広聴委員										
委員長	小村 政文	委 員	山中 真弓							
副委員長	川久保 皆実	委 員	小森谷 さやか							
委 員	宮本 達也	委 員	神谷 大蔵							
委 員	川村 直子	委 員	小久保 貴史							

歳

入

前年度比 0.1%增

前年度比 1.2%增

前年度比8.3%增

前年度比 35.9% 增

前年度比 2.8%減

前年度比 1.7%增

148 億 8,591 万 8,041 円

109 億 6,643 万 4,184 円

33 億 3,957 万 8,275 円

62 億 8,604 万 746 円

18 億 8,527 万 4,303 円

に子ども同士ではなく AI と会

業実践を事例集としてまとめて

例えば、

英会話をする際

答弁

ICT 機器を活用した授

容について

実践事例集の具体的な内

話をするためにはどうしたらい

てくれることで、より上手く会 話し、臨機応変に AI が対応し

いのか、

さらに学びを充実させ

るために生成 AI を使うにはど

うしたらいいかを研究した事例

10万 51円

65万3,403円

1,187 億 6,887 万 1,346 円

192億2,276万3,846円

26 億 2,884 万 3,340 円

会

【認定第1号】

-般会計

特別会計

【認定第7号】

下水道事業会計

【議案第 27 号】

水道事業会計

防災手帳作製の詳細、

地域との

連携に対する考えについて

用する公共施設整備基金である。

地域との連携による学校の防災 援・助成に要する経費に関して、

力強化推進事業の補助金および

名

【認定第2号】

国民健康保険

【認定第3号】

【認定第4号】

【認定第5号】

【認定第6号】

介護保険事業

収益的収入

および支出 資本的収入

および支出 収益的収入

および支出

資本的収入

および支出

教育費

学校教育活動支

作岡財産区

公平委員会

後期高齢者医療

計

総務文教分科会

議案など詳細

認定第1号】

令和5年度つく

令和 5 年度 決算認定

年度一般会計歳入歳出決算認 決算委員会および各分科会を 定などを審査するため、予算

補正予算などに加え、令和5 9月定例会議で付託された ば市一般会計歳入歳出決算認定

要する経費に関して、リーディ について 教育費 情報教育振興に

国からの事業委託金を何に活用 ング DX スクール事業において したのか

校に配布するために活用した。 り組みを実践事例集として各学 答弁 各学校で実践していた取

出

前年度比 0.3%減

前年度比 2.5%增

前年度比 10.2%增

前年度比 96.6% 增 41万8,979円

前年度比 91.3%增

13万 5,207円

前年度比 2.4%增

103 億 5,221 万 8,696 円

54 億 7,955 万 1,368 円

52 億 5,637 万 1,072 円

193 円

31 億 9,693 万

10万 51円

1,126 億 9,316 万 5,240 円

190 億 4,552 万 2,393 円

26億2,411万2,220円

歳

144 億

ば市一般会計補正予算 【議案第28号】

の使用先について 補正での繰越金額およびそれら 繰越金に関して、今回の

円を増額補正し、 答弁)当初予算で前年度会計繰 業のための学校教育施設整備基 金田台地区小学校の新設、みど 9億1769万2千円と基金の の内訳は、一般財源の不足分が 額である。 源としており、25億8698万千 越金を15億円予算化し、 りの南小学校・中学校の増設事 積立金が16億6928万9千円 である。 積立金の内訳は、 して40億8698万千円が予算 ホール等の長寿命化工事に活 つくばカピオやメモリア 繰越金の増額補正分 補正後残高と 中根・

(答弁) 学園単位で消耗品費1万 今後も地域との連携を大切にし 践に向けてということも踏まえ、 助について学んでいるので、実 ばスタイル科の授業で自助や共 ある。また、子どもたちもつく 全ての学校で作製できる予定で 進めている。令和9年度までに 体で30万円の予算を別途確保し 円、講師謝礼5千円の補助を行っ 強化を進めていきたい ている。防災手帳については全 ながら学校を中心とした防災力 希望調査を基に作製を

について

令和6年度つく (第3号)

補助額上限が加算される。今 定員中、参加者は140人で 度の講習会は前期分280人 証返納から1年度以内の申請 の引き下げを行った。運転免 必須とした補助事業であり、 期分は200人の定員をほぼ 習会の定員560人に対し、 に達しなかったため、 たした状態だが、後期分は定 答弁)交通安全講習会の受講 補助金の申請は118件、 対象年 あ の年 は

齢者電動アシスト自転車等購入 祉事業に要する経費に関し、 事業の周知方法について 加状況および補助金の申請状! 費補助事業の内容、講習会の 質疑 民生費 在宅高齢者等 高福

ば市一般会計補正予算(第3号)

【議案第28号】 令和6年度つく

ジタル急患センターの詳細につ 要する経費に関し、休日夜間デ 質疑 衛生費 休日緊急医療に

答弁 アプリを利用して医師に ライン診療については、平日は 休日は24時間利用できる。オン 小児クリニックが閉まっている 18時から22時、休日は9時から 料で、平日は18時から翌日9時、 時間に実施する。医療相談は無 0歳から中学3年生を対象とし、 ライン診療が受けられるもので、 よるチャットの医療相談とオン



定く

交通安全講習会の様子

福祉保健分科会

ば市一般会計歳入歳出決算認 【認定第1号】 令和5年度

広報つくば5月号への掲載、 21件あった。周知は、市日 定例会での説明、 報つくば9月号に折り込みの そのうち免許返納による加算 販売店でのポスター掲示を行 イドブックへの掲載、 市内の自転 民生委

児マル福を利用する場合の自己 医療機関との協力が必要なため、 通常の診療料金はかかるが、小 22時までの実施を考えており、 薬の処方も可能である。 より処方箋を配布できるため、 また、アプリ上で PDF などに 開始時期が遅れる可能性もある。 開始を考えているが、医師会や 負担は600円である。年内の

広

市民経済分科会

ば市一般会計歳入歳出決算認定 について 【認定第1号】 令和5年度つく

行率が低い理由について 管理に要する経費に関して、 質疑 衛生費 管路輸送施設の 執

かったため、大きな不用額となっ 波大学が工事全体を実施し、か 3月補正による減額ができな 12月から2月にかけて実施され、 たため、費用を大幅に削減でき 分をつくば市が支払う形で行っ かった費用のうちの埋設管撤去 員宿舎跡地の埋設管撤去につい (答弁) 吾妻2丁目の筑波大学職 た。埋設管撤去の工事が昨年度 舎の建物解体撤去と併せて、筑 て、予算を計上したが、職員宿

落ちた理由について 要する経費に関して、 質疑 労働費 雇用促進対策に 執行率が

ある。 奨励金の交付件数が見込みより (答弁) 令和5年9月に補正予算 も少なかったことによるもので にて計上した男性育児休業取得

策について 買疑)執行率を上げるための対

> り、今後制度に反映していきた 業を取得したケースについても いるが、事業者支援の観点から、 いと考えている。 対象とする方向で検討をしてお 市外在住の男性労働者が育児休 ることを本奨励金の要件として た男性労働者がつくば市民であ 答弁)現在は、育児休業をとっ

より細かい独自の支援があると には予算を拡充した方がよい る支援など、独自の方策を行う 地域の商店や農業に対す

ば市一般会計補正予算(第3号) [議案第28号] 令和6年度つく

アップ事業補助金の内容につい 関して、オーガニックステップ さしい農業推進に要する経費に 質疑 農林水産業費 環境にや

農業経営体から申請があり、 機農業の取り組み拡大を支援す (答弁) 本補助金は、県内での有 る経費について 費用と有機 JAS 認証費用に係 る補助金である。今回は市内の JAS 講習会の受講に要する 有

県から内報があ 計上している。 り、補正予算を

都市建設分科会

りにしたためである。

今後の幹

ば市一般会計歳入歳出決算認定 について 【認定第1号】 令和5年度つく

法について 行部数、配布場所および配布方 する経費に関し、市のパンフレッ ト「つくば市空き家対策」の発 質疑民生費 空き家対策に要

る。そのほか、住宅政策課窓口 約900人へ冊子を郵送してい (答弁) 空き家対策冊子の令和5 り、8月に市内の空き家所有者 年度発行部数は2000部であ ロセンターで配布している。 庁舎2階のおくやみ窓口や各窓

ば市水道事業会計未処分利益剰 余金処分及び決算認定について 【議案第27号】 令和5年度つく

設工事の進捗率について 質疑》水道未普及地域の幹線布

めているところ若干の遅れが牛 費等の高騰で予定数の工事が発 じている。 令和元年度から10年間計画で進 (答弁) 令和5年度末時点での水 事などの調整により発注を先送 注できなかったことや、競合工 事の進捗率は39・3%であり、 道未整備地域への幹線管布設工 理由としては、材料

> 線整備の計画として、令和8年 度末までに作岡地区、 び島名地区を整備し、 度までに吉沼地区、真瀬地区及 ていく予定である。 及び谷田部地区等の整備を進め 令和10年 菅間地区

で進めることの可能性について 道未整備地域への工事を前倒し 定よりも増加しているため、水 質疑)資金残高が令和5年度予

は約4億円となり、未整備地域 る。これらの事業費の支払いに 改良事業の一部が完了せず繰越 答弁)令和5年度決算で現金預 保できていないため、現状では の工事を前倒しできる資金は確 充てる資金を除くと、資金残高 装設備更新工事などで事業費を 更新工事や君島配水場の電気計 な事業は、中央配水場のポンプ 金が一時的に残ったことによる よりも増加しているのは、建設 金残高が約2億2230万円と 工事の前倒しは考えていない。 合計すると約8億4千万円とな ものである。繰越しとなった主 しして支払いが翌年度となり、資 水道事業経営戦略における計画

予算決算委員会

ば市一般会計歳入歳出決算認 について 【認定第1号】 令和5年度つ

審査結果=認定すべ

える予算組みではなく反対する。 円もあったが、全て基金に積 のが原則である。剰余金が16 財源は年度内に市民に還元す 反対討論・年度内に集めた地 と考える。まだ市民ニーズに ば市に貯蓄は必要なく、この型 増した。税収が増えているつく 余金で給食費無償化が実施可能

を維持していると評価できる。 財政運営を持続するための残る に効果的に使用しつつ、健全 的に実施してきたと認められる め、必要な施策を着実かつ効 掲げる持続可能都市の実現の (賛成討論) つくば市未来構想 たものと考え、賛成する。 多様なニーズに積極的に対応 法人市民税の減収への対応など 財政調整基金の活用については

入歳出決算認定について ば市後期高齢者医療特別会計 【認定第3号】 令和5年度つ

は差別医療だと反対してきた。 切り離した後期高齢者医療制 反対討論 75歳以上の高齢者

> 変重い負担であるため反対する。 窓口負担が2倍になるなど、大

役世代からの支援金のほか、後 以上のことから、後期高齢者医 制度が運営されていると考える。 期高齢者の保険料負担によって 保険者が増加する中、公費や現 | 賛成討論 | 少子高齢化が進み被 療特別会計は適正に執行されて 必要な財源を確保し、安定した 適切な医療の給付を行うために いると認められ、賛成する。

ば市介護保険事業特別会計歳入 歳出決算認定について 【認定第6号】 令和5年度つく

▼審査結果=認定すべき

があり、令和4年度は基金を取 画の中で介護保険事業の見直し つ券の補助に対して独自の補助 反対計論 第8期高齢者福祉計 対象者の拡充を廃止し、多くの ことは評価する。しかし、おむ 崩し、保険料の値上げを抑えた 高齢者が外されたことで反対を してきたため反対する。

の増加が続き、介護サービスの り財源を確保し、安定的に運営 の活用や適切な保険料収入によ その中で、国、県などの交付金 援する体制の強化が重要である。 地域全体で高齢者を見守り、支 需要はさらに高まると見込まれ、 (賛成討論)全国的に高齢者人口 されていると考え、賛成する。

▼審査結果=認定すべ

委員

、 会 審





理機構規約の変更について **(議案第39号)** 総務文教委員会 ▼審査結果=可決すべき 茨城租税債権管

機構に税の徴収を委託するのか あった場合に茨城租税債権管理 どのくらい納税の遅延が

繰越分を移管している。 行っても収納されなかった滞納 (答弁) 現年度中に督促や催告を

針である。 わらず、両跡地は利用しない方 答弁民間移管、公立運営に関

市民経済委員

財産の取得につ

審査結果=可決すべき

質疑。ウェルネスパ

全てをLED化するものである。 照明器具の根本からすべて交換 除き、ウェルネスパークの管内 するものもある。ドッグランを 答弁)照明だけのものもあれば、

合保育所は高崎幼稚園跡地に建

高見原保育所と城山保育所の統 の建て替えを谷田部庁舎跡地に、 【請願6第6号】 上横場保育所

て替えを求める請願書

▼審査結果=不採択とすべき

緯について 稚園跡地を候補地から外した経 質疑 谷田部庁舎跡地と高崎幼

稚園跡地は、駐車場確保が難し 学路として安全が懸念されるた いことや、茎崎第一小学校の通 先の候補地から外した。高崎幼 おり、方策決定までに時間を要 部小学校の改築を最優先に地域 め利用しないこととした。 するため、上横場保育所の移管 に資する利活用方法を検討して 答弁一谷田部庁舎跡地は、 谷田

いという判断をしたのか 2カ所は用地として適切ではな て替える場合、請願項目にある 仮に公立保育所として建

【議案第42号】

整理をすると茨城租税債権管理

機構でも国税を扱うことになる

ため今回の変更に至った。

法律上決まっており、茨城租税 住民税と一緒に賦課徴収すると (答弁) 国税である森林環境税は

た経緯について

質疑。今回の規約の変更に至っ

債権管理機構が市と合同で滞納

の部分か LED 照明器具の交換箇所はど ークの

度の電気料の削減になるか LED 化によってどの程

分の1程度になると想定してい 以上の効果はあると考えている。 答弁)電気料自体は、 確かな数字はないが、一定 およそ3

市建 設委

ついて 水条例の一部を改正する条例に **【議案第36号】** つくば市水道給

▼審査結果=可決すべき

降の各年度の剰余金額について 質疑)前回の水道料金値上げ以

約4億8千万円、令和4年度約 度約41億9千万円、令和3年度 年度約35億3千万円、令和2年 50億8千万円である。 44億2千万円、令和5年度 30年度約28億6千万円、令和元 答弁)剰余金額の推移は 平成

対する。

ンスという意見も多くあり、

回の水道料金改定以降利益が予 質疑・上下水道審議会で今回 ついて議論があったか 定より発生していることなどに 料金改定に関し起債のことや前

のような意見も含めて値上げあ も考えて審議いただいた。 向があった。水道料金の利益等 の審議会を実施していくとの意 りきではない適正な料金のため 答弁)今回審議会会長からもそ ら22円に減額する条例案が可決

めと考え賛成する。

議 案 議











料の特例に関する条例について 【議案第37号】 つくば市長の給

原案可決

のない方が市役所や各窓口セン の結果に応じて決定するとある。 てほしい。また、設問はテーマ ターなどで投票できるようにし る。公平性などの観点から、個 アプリを用いるなどとされて 第2条では、個人番号カードの 任期満了日における給料額をイ 民評価を反映するため、 長の2期目の退職金支給額に市 ごとに分け、バランスよく投票 ない方やインターネット環 うこと、つくばスマートシティ 交付を受けている者が評価を行 人番号カードの交付を受けて ンターネット投票での市民評価 (賛成討論) 提案理由として、 市長の

この投票はインターネット投票 究を行う地として建設された。 ることが科学のまちつくばの務 課題を抽出し、よりよい形にす の実証実験の意味合いもある。 できるようにしてほしい。筑波 研究学園都市は最先端科学の 見原保育所と城山保育所の統合! を求める請願書 育所は高崎幼稚園跡地に建て替 建て替えを谷田部庁舎跡地に、 **【請願6第6号】 上横場保育所**

不採切

移管する方針を示した。 を示し、新耐震基準を満たさ を満たさない施設の整備方針」 くば市公立保育所の新耐震基準 い9施設のうち7施設を民間 | 賛成討論 | 市は令和3年に「つ 障害 な

ては反対する。

で市長の退職金を約2千万円か

反対討論) 令和2年9月定例

また、投票者の意見で全市民 職金を決めることは公平でない。 シティアプリをダウンロード. えは別のものである。マイナ えたのか。退職金の廃止と金 金を1期ごとに2千万円、3 された。初当選時に掲げた退 公約どおりに退職金はもらわ に投票率を乗算すべきである。 かでない。実施するならば結合 意見を正しく拾えているかも ている人数は約1万9千人と 以上の市民で、つくばスマー バーカードの交付を受けた15! を市民の評価で決めるという考 消えてしまった。なぜ公約を言 Pの市長のロードマップから: 期目は実現したが、その後、 で6千万円の廃止の公約は、 いだけでいい。選挙パフォー ことだが、その人数で市長の どもが入所を希望した場合、保 谷田部地区と茎崎地区それぞれ るが、公立保育所では人員を増 あるなど特別な配慮が必要な子 の趣旨に賛成する。 に公立保育所を再整備する請願 ら、現在の整備方針を見直し、 育所がなくなる。以上のことか 世代が多い高見原近辺に公立保 今の保育所整備方針では、若い 保育士が公務員の給与体系のた と保育の質を確保しているほか、 関や議会などが確認し、透明性 は保育の質や方針を市の付属機 たしている。また、公立保育所 セーフティーネットの役割を果 員し入所できるようにするなど 育士の増員につながるために民 め、安定した保育を実施できる。 保育所では断られることがあ

地を特定した今回の請願につい 境における児童の安全性の確保 いては、つくば市子ども・子育 た、高崎幼稚園跡地の利用につ められており、方策決定までに 地域に資する利活用の検討が進 早急に子どもたちの安全を守る 択され整備計画を見直した場合、 とおり進めるべきであり、候補 から、現在の各個別整備計画の などの懸念が残る。以上のこと て会議でも指摘があった交通環 は時間がかかると思われる。ま 部庁舎跡地の利用については、 することになる。加えて、谷田 ための整備という趣旨から逸脱 反対討論)今回の請願内容が採

旾] []

ます。令和6年10月4日に3特別委員会から中間報告がされました。 な事件を審査・調査する必要がある場合に、議会の議決により設置され 特別委員会は、2つ以上の常任委員会にまたがる事件または特に重要

されました。その後、再認定に 28年に日本ジオパークとして認定 令和5年度につくばジオミュージ 年度に再認定を受けました。 向けた取り組みが行われ、令和2 アムが開館しました。 筑波山地域ジオパークは、平成 また、

実際に触れることで地域の特徴を を行ってきました。令和5年9月 と感じています。 山地域ジオパークの魅力も広がる 感じられ、同様の取り組みで筑波 両施設共に体験型の展示が多く、 タッフの対応などを調査しました。 設を視察し、展示や施設整備、ス です。また、 に提出し、対応を確認したところ 拠点施設に関する提言書」を市長 には「筑波山地域ジオパーク中核 みについて協議や研修、現地視察 中核拠点施設や他自治体の取り組 ジオパーク推進特別委員会は、 箱根町と伊豆市の施

えています。 研究を続けていく必要があると考 パーク振興への見識を深め、調査 推進しています。 を活用した観光振興や産業振興を 域ジオパーク6市議会議員連盟協 議会」では、連携してジオパーク 認定当初に発足した「筑波山地 市議会でもジオ



中間報告書はこちら

中核拠点施設

体験型の展示

地域の特徴を感じる

換が行われました。 分方法検討支援業務委託」事業に 度に行われた「5つくば市最終処 を視察しました。また、令和5年 ついて、宇都宮市と水戸市の施設 設候補地の選定経緯や整備概要に 最終処分場の必要性や安全性、建 の説明を受けて経過や現状を把握 に報告内容の確認や質疑、 較結果報告を受け、令和6年7月 ついて、最終処分方法の調査・比 協議を重ねてきました。また、 意見交

場の必要性や在り方について検討 内処理の原則を尊重する意見も出 の在り方を検討する必要性や自区 を尊重しつつ、長期的に最終処分 されました。今後も現行処理方法 したが、長期的な視点で最終処分 方向性の結論には至りませんで

伊豆半島ジオ

最終処分場に関す

ます。 適正処分を望む声により、つくば 受け入れ可能な最終処分場の早急 きなくなると連絡があったため 処分場から年度内に埋め立てがで 設置されました。 再資源化のための搬入を行ってい 最終処分残渣の搬入と2事業者に な確保を余儀なくされました。 **令和3年5月に委託していた民間** 再資源化を行っています。しかし、 おらず、民間処分場で埋め立てや 市最終処分場の調査研究を目的と 在は、4県4カ所の民間事業者に つくば市は最終処分場を有して た特別委員会が令和5年3月に 市民からの不安や安定した 現

7回の委員会を開催し、 執行部

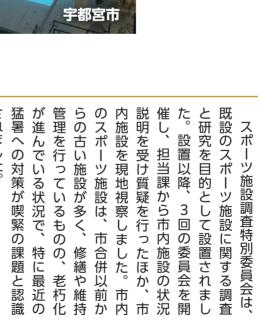
する必要があります。



中間報告書はこちら

候補地の選定





されました。

をのため、福島県いわき市総合 本育館・陸上競技場や埼玉県上尾 体育館・陸上競技場や埼玉県上尾 大進事例を視察しました。公共体 育館や学校体育館は、スポーツ利 用以外にも集会や災害時の避難所 として利用されることも想定され ます。災害は季節を問わず発生す る可能性があるため、避難者の生 る可能性があるため、避難者の生 る可能性があるため、避難者の生 調設備が整備されていました。

す。さらなる調査研究を行う必要す。さらなる調査研究を行う必要では、かといることがあります。さらに、集会や避難所として大人数が密集しての利用を鑑み、市民の要望を含めた空調設備の早期整備が必要にあた空調設備の早期整備が必要にあた空調設備の早期を鑑が、空調設備が整備

ゝわき市

猛暑への対策

空調設備の整備





中間報告書はこちら

集会や避難所での利用を想定

特別委員会 調 查

11

があります。

予算決算委員長 向上と市政の発展を目指してま 要望の把握に努め、 しっかりと委員会審査の中に位 策サイクル」を行っています なげるマネジメントである「政 審査を行い、決算から予算につ 提言に対する対応を含めた予算 する対応が示され、 ます。その後、市から提言に対 置した四つの分科会で「提言」 翌年度の予算編成に反映させる が、予算決算委員会になります 積極的に行うということがあ 解決をつくば市議会は図ってい 直付けていくことで、 定例会議において、 ことを目的に、委員会の元に設 こうした「政策サイクル」 いて前年度の決算を審査し 委員会では、毎年9月議会に つくば市議会は、 政策提案及び政策提言」 市民の多様な意見 市議会に設置したの さまざまな課題の 各分科会で 翌年の2月 市民本位

● 決算審査から予算編成チェックまでの流れ ●

令和6年9月

令和5年度の決算審査の中で 市の事業に対する課題や意見を洗い出し



各分科会ごとに協議し 予算決算委員会で提言のまとめ



市長へ提言



令和7年3月

令和7年度の予算・事業に 提言が反映されているかをチェック!

条例改正があり、令和4年度中に分科 会名と所管部が変更になっています。

● これまでに選定した事業 ●

総務文教分科会(旧総務分科会)

令和5年度 ▶ 魅力発信事業 ▶ 図書館運営事業

令和4年度 ▶ 財政調整基金

令和3年度 ▶ SDGs 推進事業 ▶ RPA、AI-OCR 等の活用による業務

効率化推進事業 ▶ 財政調整基金

福祉保健分科会(旧文教福祉分科会)

令和5年度 ▶ 母子保健指導(あかちゃん訪問・ 養育支援訪問・産後 ケア事業)に関する事業

令和4年度 ▶ 不登校児童生徒学習支援事業

▶ 高齢者タクシー運賃助成事業

令和3年度 ▶ 不登校児童生徒学習支援事業

市民経済分科会

令和5年度 ▶ 森林保全に要する経費

令和4年度 ▶ つくば市低炭素推進補助事業

▶ 新型コロナウイルス感染症経済対策に要する経費

▶ 新型コロナウイルス感染症対策観光支援に要する経費

都市建設分科会

令和5年度 ▶ 空き家対策事業 ▶ 水道事業

令和4年度

▶ シェアサイクル実証実験事業 ▶ 周辺市街地活性化事業

▶ 空き家対策補助事業

令和3年度 ▶ 地域拠点活力共創マネジメント事業

▶ ごみ分別アプリ事業

集後記

メンバー一丸となって新しい挑戦を重ねた委員会でした。これからも新体制の広報広聴委員会の 活動にどうぞご期待ください!ありがとうございました。 広報広聴委員会一同

議会の取り組みをもっと 知ってもらえるよう工 夫していきたいです!



市議会だよりの改善、 新体制でさらに進め ていきたいです!



改善すべきことがあ りもっと皆さんの声 を頂きたく思います。



広報と広聴、別々に取り 組む他自治体議会もあり。 つくばでもやれたら!



分かりやすい議会報告、 紙面づくりに今後も取り 組んでいきます!



議会での内容がわかり やすい紙面工夫を続け ていきます!



もっと分かりやすく、 親しみのある議会を 創っていきます!



下記 QR から改善アイ デアをいただけた時が すごく嬉しかったです



市議会だより改善アイデアを募集中です!投稿はこちらから!

